経験プラス刷新力

充実!! ひもの義昭 よしあき

「福祉・障害者施策」
「スポーツ・教育・国際交流」
「安心・安全・医療」

石川県議会議員

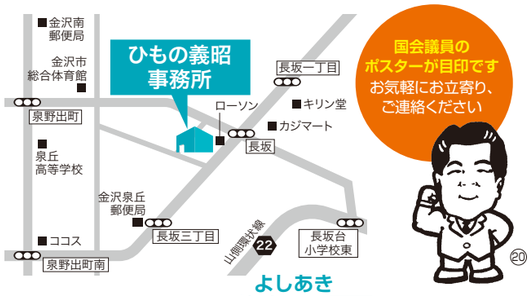
2024年 ひもの通信 冬の季節号

プロフィール

昭和30年9月9日金沢市内で生まれる。 現在68歳。
地元の市立十一屋小学校、野田中学校、県立金沢泉丘高校から早稲田大学政経学部に学ぶ。卒業後、森喜朗代議士の秘書となり、政治と地方議員の役割を学ぶ。「青年の政治参加」をスローガンに、**昭和58年金沢市議会議員**選挙に最年少記録27歳での初当選。
平成3年石川県議会議員に初当選、令和5年**連続9期目当選。**
家族は妻と2人家族。(長男、次男夫婦独立)
平成20年、第89代石川県議会議長に就任。これまでに、県監査委員、現在は議会運営委員会委員長、日韓友好促進議員連盟会長、自民党では石川県連総務会長。過去に、副会長、幹事長、政調会長、青年局長などを務める。

現在のおもな役職(抜粋)

- ●石川県都市計画審議会委員
- ●石川県音楽文化協会常任理事
- ●石川県スポーツ協会理事
- ●日本保育協会石川県支部・日本保育推進連盟顧問
- ●自衛隊金沢駐屯地協力会副会長(事務局長)
- ●石川県調理師会顧問
- ●石川県山岳・スポーツクライミング協会 特別顧問
- ●いしかわ観光振興議員懇話会 会長
- ●石川県山林協会理事(新)
- ●金沢日曜野球連盟顧問
- ●金沢保護司会理事
- ●石川県馬事振興協会 会長
- ●平和町連合町会相談役
- ●石川県サッカー協会顧問(新)



ひもの義昭 よしあき 事務所
〒921-8116 金沢市泉野出町2丁目7-18
☎ 076-241-7744
【FAX】076-241-4764 ✉ info@himono-yoshiaki.jp
https://www.facebook.com/himonoyoshiaki
ホームページはコチラから ひもの義昭 検索

詳しい情報満載! ぜひご覧下さい。

住んで良かった、これからも住み続けたいと思える街に!

「石川・金沢」の発展に「経験と刷新力」を活かして、全力で頑張ります!!

再選を目指す小森たくお代議士と

岸田首相は、衆院解散・総選挙を先延ばして、最重要課題に位置づける経済の立て直しに専念し信頼回復に努めるつもりですが、自民党内では、次から次へと問題が露見して、9月の党総裁選の前に解散・総選挙となるかは極めて不透明な状況です。**石川1区(金沢市)では現職の小森卓郎代議士が、再選を目指していつでも戦える準備ができています。**絶対に**他党の比例復活を許してはなりません。**私も**同じ地元住民**として、**目的達成に向けて死に物狂いで頑張り抜きます**ので、皆さんのご理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。

石川県議会議員 ひもの義昭

どんな小さな声でも必ず県政に届けます!

皆さんのご意見、ご要望を私にお伝えください。
今春の県議会議員選挙では、力いっぱい訴えました。

6月定例会予算委員会質疑

学校給食の全国一律無償化実現を!!

貧困対策、食育、子供たちの健やかな成長、もちろん少子化対策にも学校給食は必要です。小中学校は義務教育であり、物価高騰、厳しい財政の折でも、自治体は頑張っています。馳知事は私の議会質問に応じて、全国知事会等で無償化について発言、すでに文部科学省でも全国実態調査を行っています。

公営住宅に若者世代の入居を!

県、市営住宅では高齢化、独居化が進み、障がいのある方も多く入居しており、防災訓練や除雪、草むしり、運動会、盆踊りなど自治会活動を手伝ってくれる方が減っています。学生、新婚さんにも入居していただき、ぜひ町会コミュニティに参加してもらいたいと思います。
(県議会で馳知事に提言し、8月から「平和町団地」に二組の学生が受け入れられました)

これからも公約実現に全力で取り組みます!!

地方で初めての開催・日本マスターズ水泳選手権大会で馳知事と関係者と共に

極真会館石川県空手道型選手権大会

ラグビーワールドカップで大活躍の松田力也選手と(11月)

6年ぶりの開催で、前進的な意見交換が出来ました

村山市長表敬【わがまちの偉人】金沢出身・台湾の「白冷圳」建設の父、磯田謙雄顕彰会の皆さんと(右から2番目がお孫さん)

加賀豊年太鼓発表会(金沢駅鼓門前で)

平和町サマーフェスティバル実行委員長として開会あいさつ

県営大桑団地開町50周年式典において

ひもの義昭 友の会 ボウリング大会

11月19日(日)レジャーランド藤江新館

ボウリング大会参加者の皆さんと記念撮影

みごと優勝したゴロゴロクラブの皆さんと

第38回トロピカーナ・ビアパーティ開催!

終了後友の会役員と共に記念撮影
皆さんお疲れ様でした。感謝!!

440名の皆さんが出席いただき、今年も大いに盛り上がりました。ありがとうございました。

新春の集い 日時 令和6年2月12日(月) 午後2時~ 会場 金沢ニューグランドホテル

「新春の集い」の後、知事を囲んで家族と一緒に

これまで県議会議員として9期33年間、県議会最多の112回質問（本会議場）に立ち、知事をはじめ執行部に提案、実行を求めてきました。

馳知事と共に

馳知事と忌憚のない意見交換を行う（知事室において）

金沢都市圏新交通導入議員連盟の知事への申し入れ（中村県議、福田、野本市議と）

戸板、米丸、新神田連合町会の河川改修知事要望

金沢マラソン参加の知事と（円光寺）

ボディビル欧州優勝下田選手・県協会役員の皆さんと表敬（県協会副会長として）

石川県アーチェリー協会・森田選手らと（私は会長）

全国障害者大会で選手団の皆さん、知事と記念撮影

韓国訪問

8月に県議会友好促進議連会長として馳知事らと韓国を訪問しました。全羅北道では、知事、議会議長と懇談、今後交流を進めることを約束。また、釜山新港を視察、大韓航空では小松・ソウル線の復活要望をしました。

全羅北道議会を訪問し議長を始め議員の皆さんと懇談

釜山港で物流倉庫を馳知事、県議らと視察

知事を中心に大韓航空の役員らに要望

感 謝！ おかげ様で、連続9期目の当選!!

妻 奈美と一緒にしたためました。

ありがとうございます。皆さんのお力の結集に心より感謝申し上げます。
昨年の選挙では、腰痛のこともありましたが、一昨年の県知事選挙の影響で地元を始めあちこちで大変苦労いたしました。これまで一緒に活動してきたスポーツ関係者や多くの友人、知人の皆さま方のご理解とご支援により大きく減らした前回の選挙から得票を伸ばすことができました。

平和神社社頭で（3月）

無事当選できました河合地元後援会長の音頭で万歳三唱（4月9日）

選挙スタッフの皆さん、本当にお疲れさまでした（4月9日）

後援会事務所開きで皆さんに決意を述べました（2月）

必勝祈願祭で皆さんに公約を訴えました（3月）

生れ育った平和町団地を前にして皆さんへの第1声（3月）

「幸福度日本一」の石川県実現に向かって！

馳知事が就任以来、かつてないほどに隣県や金沢市との関係が密になり、新規事業や制度改善への取り組みも顕著になっています。また職員の皆さんからは県庁内では風通しが良くなったとの声が聞こえ、どんな些細な意見でも取り入れられるようになった気がします。知事には、県民の声なき声、職員、県議のアイデアに常に耳をそばだてていただき、「ワンチームいしかわ」で力強く邁進していただくよう期待します。

令和5年6月定例議会 予算委員会質問

金沢都ホテルと日本銀行金沢支店の跡地について

もっと金沢市と連携を図るべき。金沢都ホテル跡地を放置しておくことはもう限界。

◎知事　県都の玄関口として、跡地が放置され続けるのは問題。近鉄グループがどんな意向を示すのか、金沢市がどう対応するのか、これまで以上に関心をもって注視していく。日銀跡地については、都市の品格、にぎわいの創出、街中の回遊性を念頭に置く必要がある。

もう時間的猶予はありません。県市連携で当たれば、再開発にもアイデアが生まれ、時間もかけずに実現が可能になります。

令和5年9月定例議会 一般質問

地方分権について

51年ぶりの総務部長への地元職員の起用は知事の英断だ

◎知事　誰でも良いというのではなく、チャレンジ精神など能力を高く評価した。
職員のやる気を促し、全職員の大きな励みとなったと感じる

寺町職員公舎について

売却に向けた準備状況と、売り払い収入の見込みは

◎総務部長　来夏までに解体完了、収入は1.5億から2億円を見込む
県庁周辺への移転は危機管理上からも当然（議会で指摘）

地震対策について

被害を受けられた皆さんに報いるためにも、万全な対応に全力で取り組めるか

◎危機管理監　「防災の日」や「防災週間」では地震災害への備えを県民にアピールする

金沢港振興と釜山港の連携

神戸港などに貨物を集める国方針との兼ね合いは

◎知事　金沢港の貨物は主に中国や東南アジア向けであり、国の方針に反しない
釜山港との物流拡大に向けて、今後の精いっぱいの努力を期待

金沢港東部工業用地の現状と活用の方向性は

◎商工労働部長　未だ企業の進出には至っておらず、今後の活用方法については検討していく
金沢港の将来構想を見据えると、近い将来の有効利用が望まれる

金沢港将来ビジョン策定に向けた意気込みは

◎知事　日本海側における貨物、クルーズ、賑わいの拠点港として飛躍を期し、地域のさらなる発展につなげたい
ハード面だけでなく、多彩なソフト的な施策を多く盛り込むことに期待

北陸鉄道石川線に関連して

石川線存続に向けて北陸鉄道に求めることは

◎知事　経費軽減や利用促進など最大限の自助努力が大前提となる
地域交通維持には負担を分け合うことが自然、将来的に交通税も考えられると思う

利便性の向上や市内への延伸策の検討は、もっと県が関わるべき

◎知事　今後、沿線自治体と意識や課題を共有し、具体策の検討に積極的に参画する
沿線自治体での調査開始については県も支援すべき

LRTの成功例である富山市や宇都宮市の経済効果をどう考えるのか

◎知事　想像以上の基準地価の上昇等、大きな経済効果については注目すべき
宇都宮の新交通システムの経済波及効果では約900億円が試算されている

「交通まちづくり」の重要性について聞く

◎知事　大きな経済効果もたらす可能性があり、金沢市が主体となる再開発などでの取り組みに県も協力していきたい
中心市街地の活性化と共に公共交通の充実は、まさに「交通まちづくり」と言える

いしかわ農業参入支援ファンドについて

ファンドの運用益の実績と成果を示せ

◎知事　累積で約10億円、耕作放棄地解消では県全体の1.5%に当たる約600ヘクタールの解消、未然防止につながった
今後も企業への支援を続けるべき